

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年6月29日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 東京都品川区大崎1-5-1大崎センタービル
 氏 名 日鉄エンジニアリング株式会社
 代表取締役社長 石倭 行人
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 03-6665-2000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物

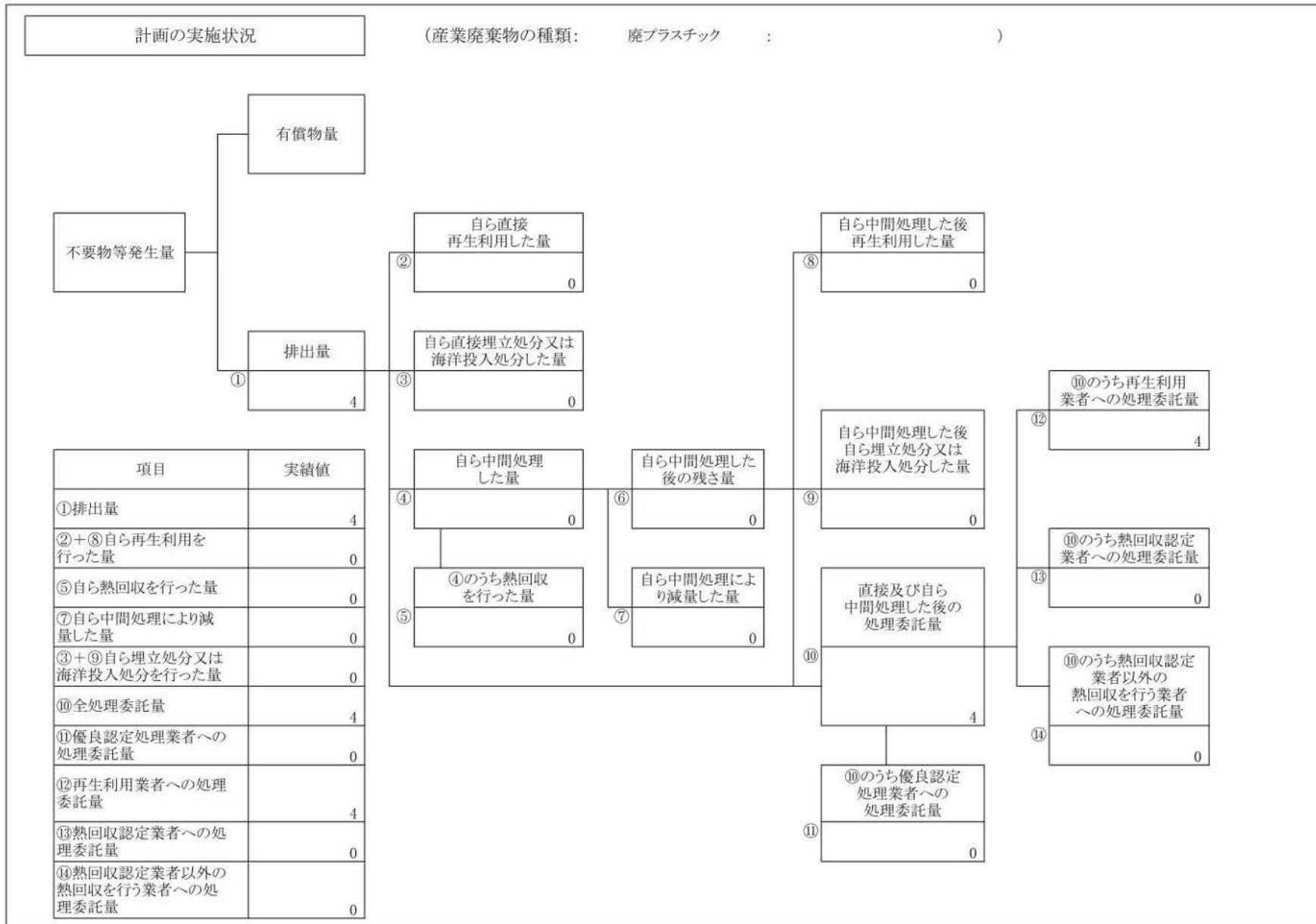
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日鉄エンジニアリング株式会社
事業場の所在地	東京都品川区大崎1-5-1大崎センタービル
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

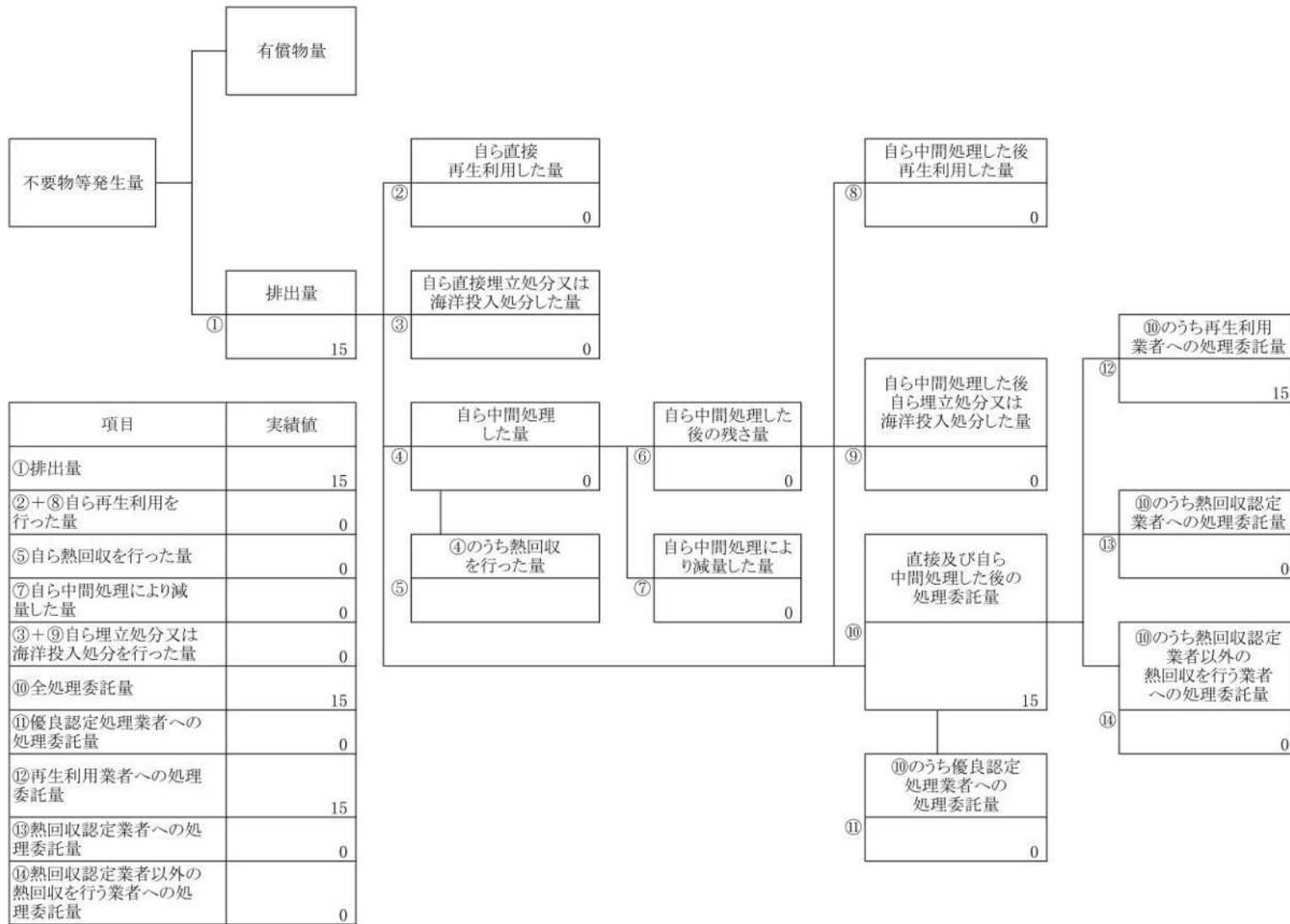
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,190t	全処理委託量	1,190t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	560t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1,190t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)



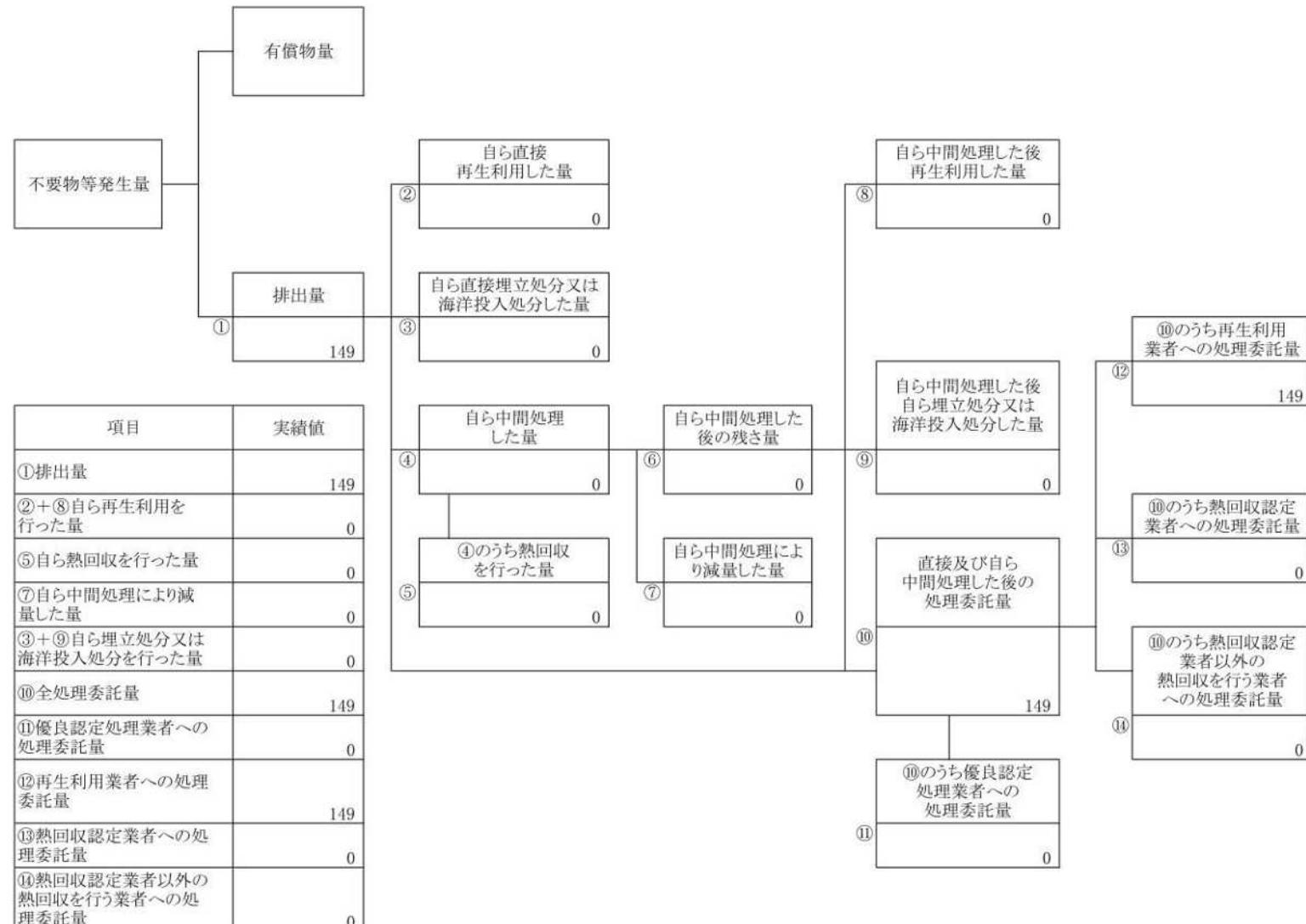
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず :)



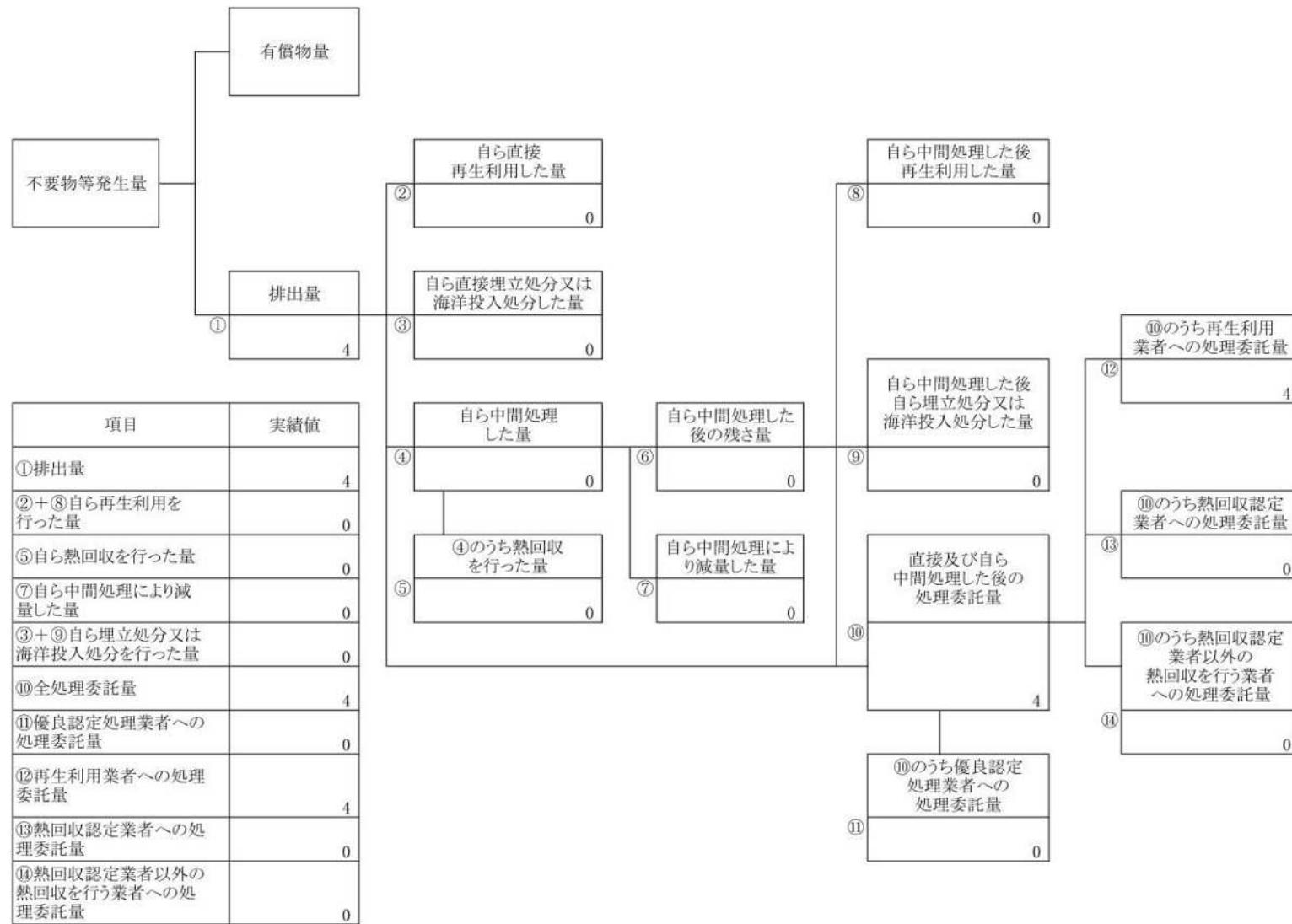
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート・陶磁器くず :



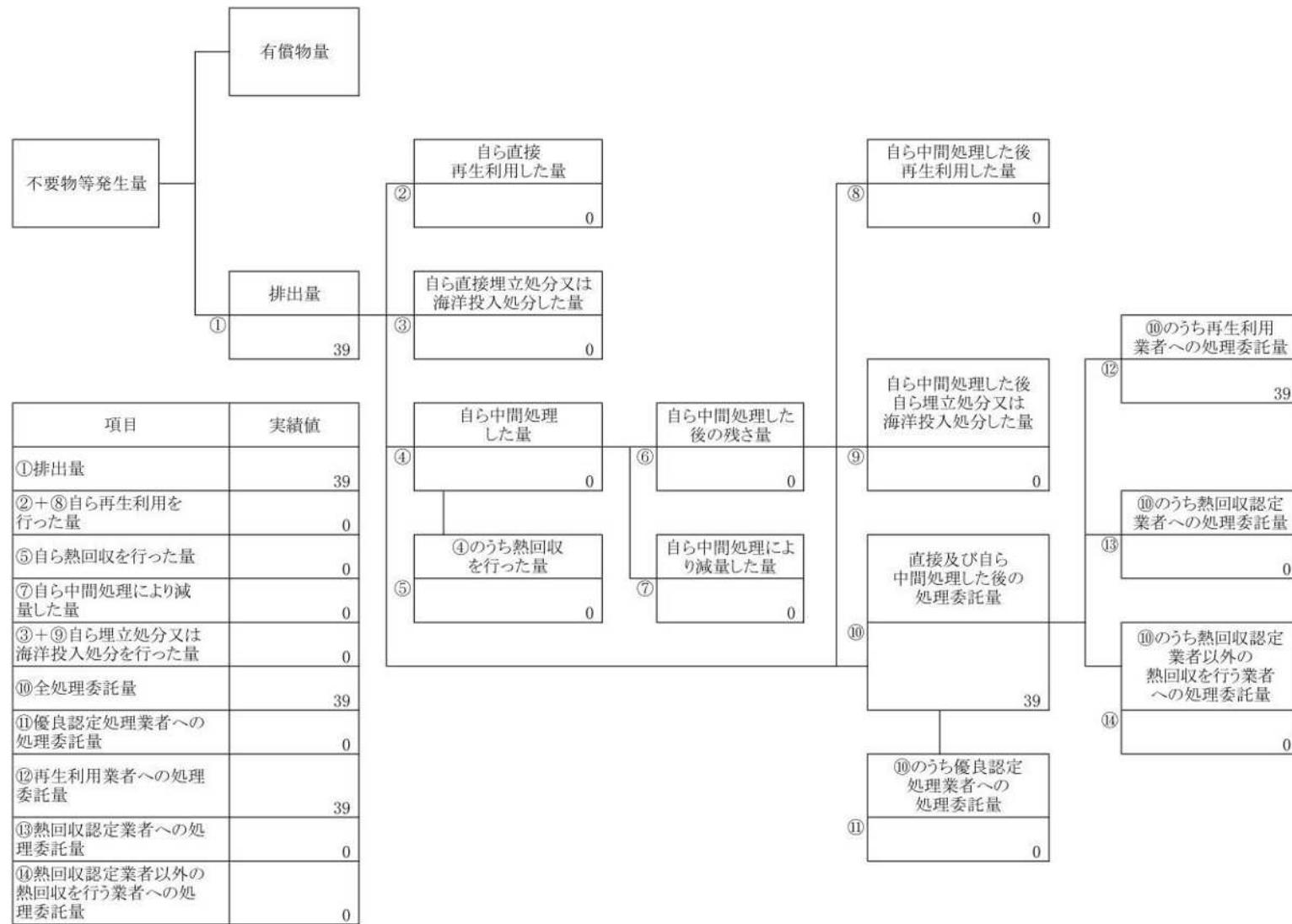
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類 : コンクリート片)



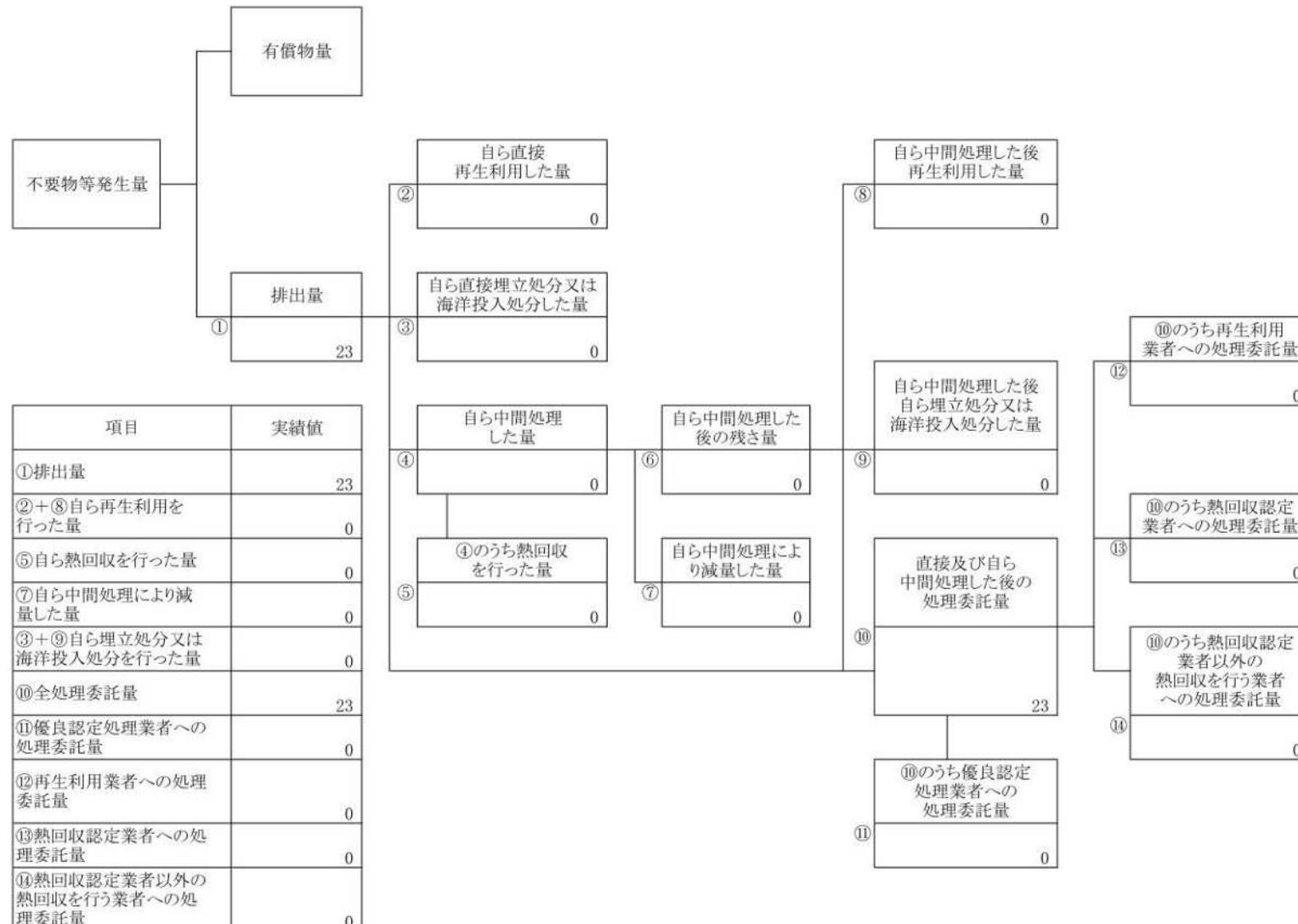
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類 : レンガ破片など)



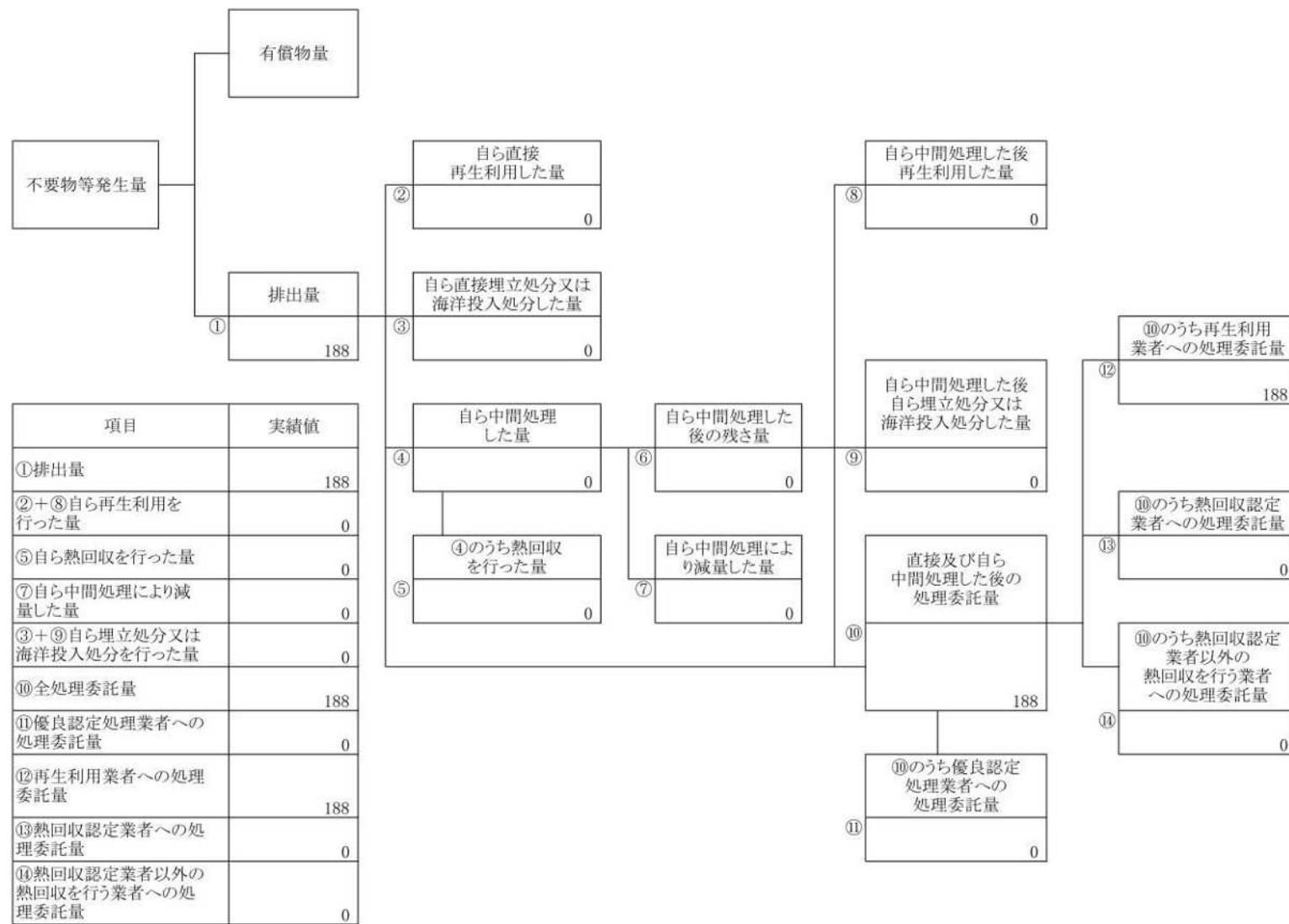
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 鉱さい :)



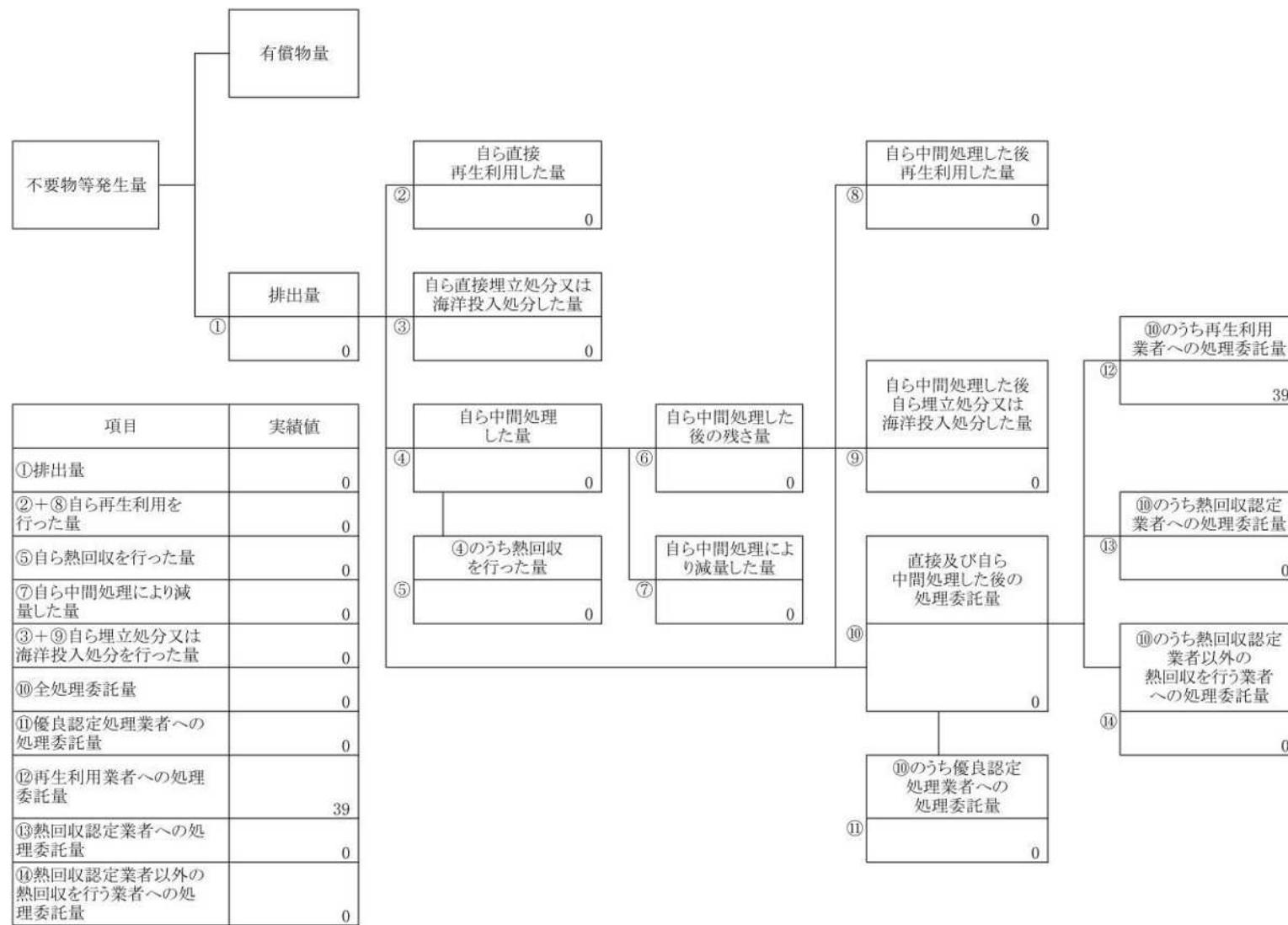
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合物 : 建設混合廃棄物)



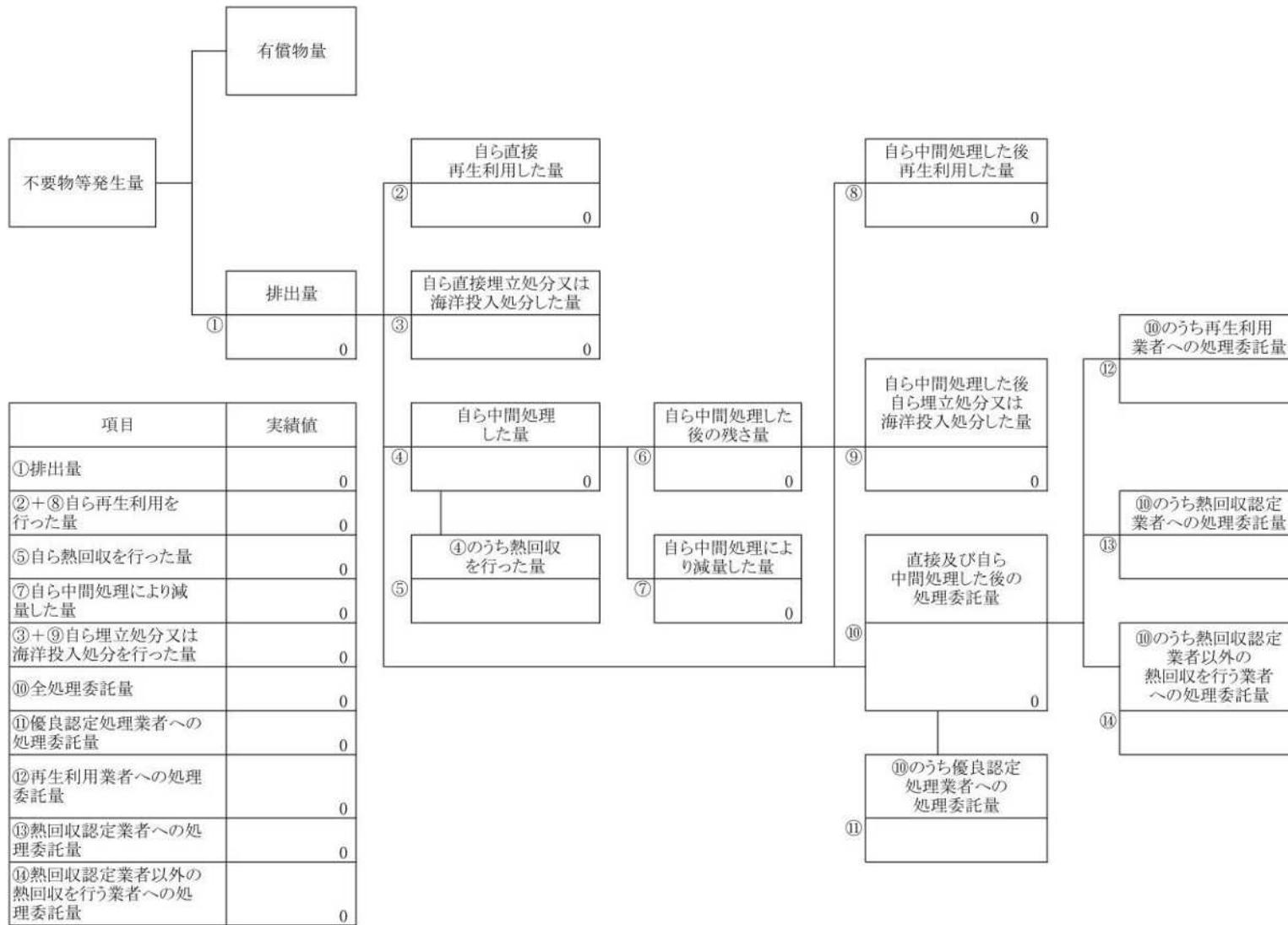
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: :)



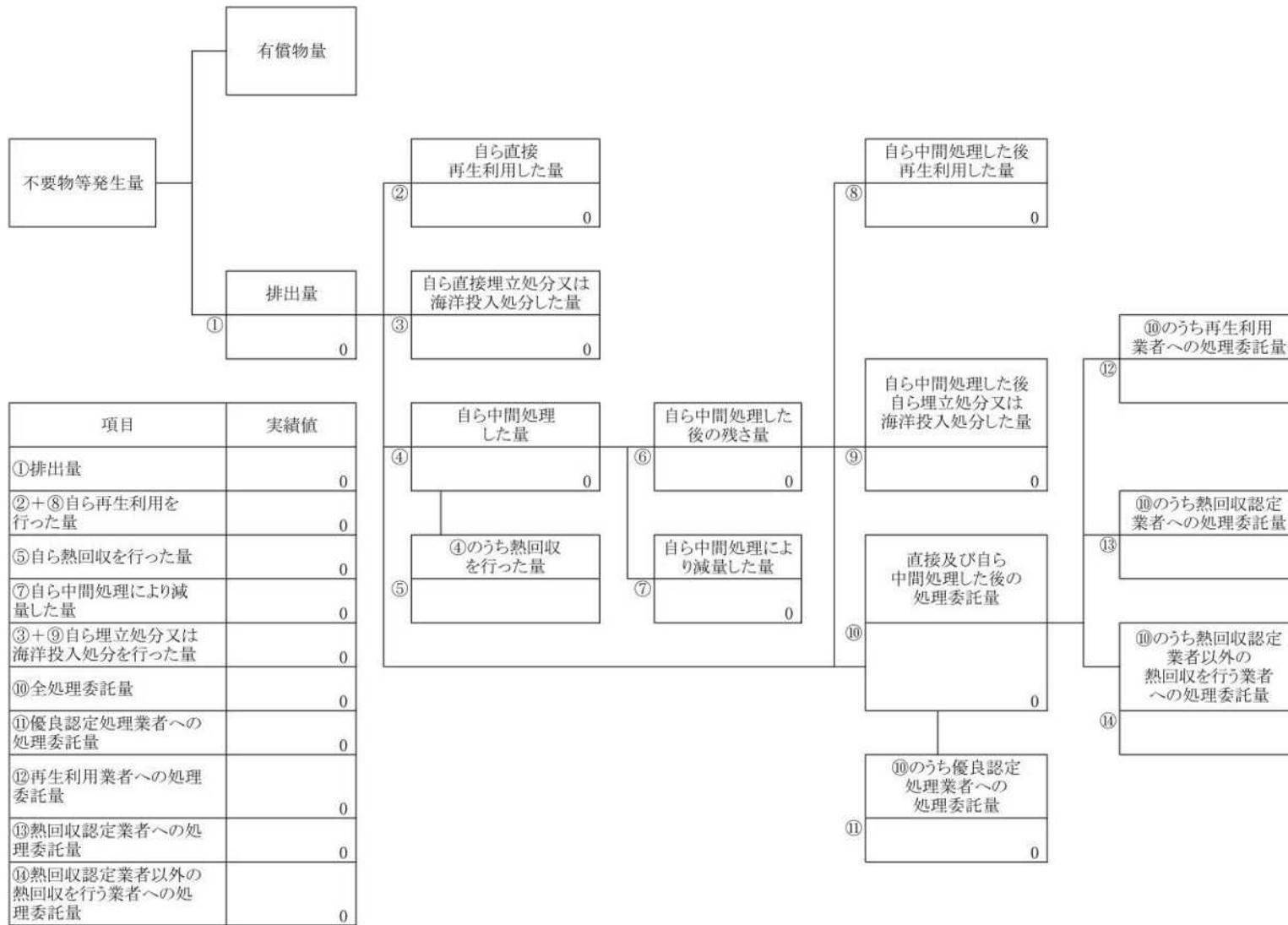
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: :)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: :)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

計画書別紙1

【前年度(令和3年度)実績】

廃棄物の種類 名称	廃プラスチック 金属くず	ガラス・コンクリー ト・陶磁器くず	がれき類 コンクリート片 レンガ破片など	がれき類 レンガ破片など	鉱さい 混合物	建設混合廢 棄物
① 排出量(t)	4	15	149	4	39	23
② 自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0	0
④ 自ら中間処理を行った量(t)	0	0	0	0	0	0
⑤ ③のうち自ら熱回収量(t)	0	0	0	0	0	0
⑦ ③のうち自ら中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0	0
⑥ 自ら中間処理後残さざ量(t)	0	0	0	0	0	0
③ 自ら埋立処分を行った量(t)	0	0	0	0	0	0
⑩ 処理委託した全量(t)	4	15	149	4	39	23
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量(t)	4	15	149	4	39	0
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0
⑭ 認定熱回収業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0